

時をかける名刀

2025年 6月14日(土)～9月7日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社・日本経済新聞社
特別協力：足利市・公益財団法人足利市民文化財団 協力：ニトロプラス・キテラス

大名・尾張徳川家に伝来した名刀のなかには、複数の天下人の手を渡し、戦乱をくぐり抜けてきたというような輝かしいエピソードを持つ刀剣や、戦功や慶事の祝儀に贈られたという縁起の良いエピソードを持つ刀剣が数多くあります。刀剣それぞれの価値・重要性は、こうしたエピソードによって高められていたといっても良いでしょう。

本展覧会では徳川美術館の所蔵刀のうち国宝・重要文化財、また古くから名高い名物刀剣を軸として、歴史に名を馳せた武将や大名ら所縁の名刀を展示し、歴史的背景の面白さと、刀剣そのものの美しさの両側面から、刀剣の奥深い魅力を紹介します。

- ・都合により出品作品が変更になる場合がございます。

・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。

・指定：◎は国宝、○は重要文化財、○は重要美術品、■は長野県宝を示します。

・所蔵者欄が空白の作品は、徳川美術館所蔵です。

・期間欄が空白の作品は、全期間展示致します。
- ・展示期間：前期 6月14日(土)～7月27日(日)

後期 7月29日(火)～9月 7日(日)

No. 指定	作品名	作者	伝来	時代	世紀 和暦〈西暦〉	所蔵	期間
【名古屋市蓬左文庫展示室】							
第一部 刀装							
第一章 武家と刀装							
1	◎ 朱漆塗雲龍蒔絵鞘大小拵 1腰(1対)		伝前田利家(加賀前田家初代)所用	桃山	16	石川・尾山神社	8/12-9/7
2	朱漆塗蛭巻鞘大小拵 1腰(1対)		井伊直孝(彦根井伊家2代)所用	桃山-江戸	16-17	滋賀・彦根城博物館	7/15-8/11
3	◎ 金熨斗刻鞘大小拵 1腰(1対)		立花宗茂(柳川立花家初代)所用	江戸	17	京都国立博物館	6/14-7/13
4	葵紋散螺鈿黄金造太刀拵		浅野長晟(広島浅野家初代)・徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17		
5	梨子地刻小サ刀拵		徳川綱誠(尾張家3代)所用	江戸	17		前期
6	蠟色金霰小サ刀拵		徳川綱誠(尾張家3代)所用	江戸	17		後期
7	黒漆胡桃塗込鞘大小拵 1腰(1対)		彦根井伊家伝来	江戸	18-19	滋賀・彦根城博物館	6/14-7/13
8	青貝微塵塗大小拵 1腰(1対)		安千代(尾張家14代慶勝6男)所用	江戸	19		7/15-9/7
9	鶴足革包葵紋散御召鐙鞘打刀拵		徳川将軍家伝来	江戸	18-19	東京・刀剣博物館	8/12-9/7
10	金欄包大小拵 1腰(1対)		徳川義宜(尾張家16代)所用	明治	明治2年<1869>		6/14-8/11
家宝の刀剣							
11	名物 物吉貞宗(No. 123)附属品 蠟色塗合口拵・白鞘・桐箱・黒漆塗葵紋付刀箱・刀袋・附属文書		徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17-18		前期
12	■ 短刀 銘 吉光 附属 黒漆塗合口拵・白鞘・桐箱・黒塗葵御紋蒔絵御腰物箱・本阿弥光温書状・吉光御腰物簞笥	栗田口吉光作	徳川家康・真田信政(松代真田家2代)所持	鎌倉 江戸	13 17	長野・真田宝物館	後期
正式な刀装							
13	葵紋蒔絵糸巻太刀拵			江戸	17		前期
14	葵紋蒔絵糸巻太刀拵		徳川五郎太(尾張家5代)所用	江戸	18		後期
15	蠟色塗小サ刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	安政2年<1855>		前期
16	蠟色塗大小拵 1腰(1対)		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	安政2年<1855>		前期
17	蠟色塗小サ刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	嘉永4年<1851>		後期
18	蠟色塗大小拵 1腰(1対)		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	嘉永4年<1851>		後期
19	脇指 銘 備州長船忠光 文明三年八月日 附属 蠟色塗刀拵	長船忠光作	徳川義宜(尾張家16代)所持	室町 江戸	文明3年<1471> 安政5年<1858>		前期
20	刀 銘 備前国住長船彦左衛門尉祐定 永正二年八月日 附属 蠟色塗刀拵	長船祐定作	徳川家斉(11代将軍)・徳川斉朝(尾張家10代)所持	室町 江戸	永正2年<1505> 19		後期
21	鞘塗見本 1具			江戸	19	東京・刀剣博物館	

No. 指定	作品名	作者	伝来	時代	世紀 和暦〈西暦〉	所蔵	期間
第二章 武家の格式と金工							
一節 金工の権威、後藤家							
22	盲亀浮木図小柄 無銘 祐乗 名物	伝後藤祐乗 (後藤家初代)作	徳川家康・ 徳川義直(尾張家初代)所用	室町	15		
23	丸木橋図三所物 無銘 祐乗 名物	伝後藤祐乗(後藤家初代)作		室町	15		
24	獅子図三所物 銘 紋祐乗 光美 附属 後藤光美折紙	後藤祐乗(後藤家初代)作		室町	15		
25	胡桃図三所物 無銘 宗乗	伝後藤宗乗(後藤家2代)作		室町	16		
26	獅子図目貫 無銘 乗真	伝後藤乗真(後藤家3代)作		室町	16		
27	沢潟に烏図目貫 銘 光乗(花押)	後藤光乗(後藤家4代)作		桃山-江戸	16-17		
28	猩々舞図三所物 銘 後藤徳乗(花押)	後藤徳乗(後藤家5代)作		桃山-江戸	16-17		
29	富士松原図小柄 銘 栄乗作 光理(花押)	後藤栄乗(後藤家6代)作		江戸	17		
30	花生椿水仙菊図三所物 銘 後藤顕乗(花押)	後藤顕乗(後藤家7代)作		江戸	17		
31	御所車に夕顔・菊図小柄 銘 紋即乗 光美(花押)	後藤即乗(後藤家8代)作		江戸	17		
32	葡萄図赤銅鐺 銘 即乗作 光晃(花押)	後藤即乗(後藤家8代)作		江戸	17		
33	櫂棹図三所物 銘 程乗(花押)	後藤程乗(後藤家9代)作		江戸	17		
34	這龍図小柄 銘 後藤廉乗(花押)	後藤廉乗(後藤家10代)作		江戸	17		
35	三双葵紋小柄 銘 通乗作	後藤通乗(後藤家11代)作		江戸	17-18		
36	釘図小柄 銘 後藤光理(花押)	後藤寿乗(後藤家12代)作		江戸	18		
37	虎図小柄 銘 後藤光孝(花押)	後藤光孝(後藤家13代)作		江戸	18		
38	苦船に鷺図三所物 銘 桂乗作 光美(花押)	後藤光守(後藤家14代)作		江戸	18		
39	亀図小柄 銘 後藤光美(花押)	後藤光美(後藤家15代)作		江戸	18-19		
二節 町彫の隆興							
40	葵透赤銅鐺 銘 大岡政次(花押) 1具(3枚)	大岡政次作		江戸	17		
41	稲穂図赤銅鐺 銘 一光堂友次 1具(2枚)	一光堂友次作		江戸	18-19		
42	兎図透鉄鐺 銘 尾府住則亮作 1具(2枚)	則亮作		江戸	19		
43	花文透鉄鐺 無銘 山吉兵	伝山坂吉兵衛作		江戸	17-18		
44	二匹虎図縁 銘 吉岡因幡介 行年八十五歳	吉岡因幡介作		江戸	18-19		
45	獅子図笄・小柄 銘 菊岡光政(花押)	菊岡光政作		江戸	18-19		
46	舟鴉鷺図目貫 銘 菊岡光利	菊岡光利作		江戸	19		
47	桜雉子図小柄 銘 寿岳斎石黒政美(花押)	石黒政美作		江戸	19		
48	鳳凰図笄 銘 石黒是常(花押)	石黒是常作		江戸	19		
49	涉成園十三境図小柄 銘 篤興彫 1具(4本) 縮遠亭之景図・偶仙楼之景図・侵雪橋之景図・五松塢之景図	篠山篤興作		江戸	19		
50	蛸蛙角力図小柄 銘 松下亭元廣(花押)	仲上元廣作		江戸	18-19		
51	獅子図二所物			江戸	18-19		
52	波に藻図赤銅鐺			江戸	17-18		
53	七宝透鉄鐺			江戸	18-19		
54	龍図目貫			江戸	17		
55	伊勢海老図目貫			江戸	18-19		
56	金工鑑定秘訣 天	2冊の内1冊	野田敬明著	江戸	文政3年 <1820>		
57	装剣奇賞	7冊の内1冊	稲葉通龍著	江戸	天明元年<1781>		

No.	指定	作品名	作者	伝来	時代	世紀 和暦〈西暦〉	所蔵	期間
第三章 尾張家と刀装								
一節 徳川慶勝の指料								
58		鳳凰蒔絵白銀造毛抜形太刀拵		近衛忠熙・徳川斉温(尾張家11代)・慶勝(同家14代)所用	江戸	天保7年<1836>		前期
59		諒闇太刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	慶応3年<1867>		後期
60		鶏卵皮研出塗大小拵	1腰(1対)	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	文久2年<1862>		前期
61		石首魚石入蠟色塗大小拵	1腰(1対)	徳川慶勝(尾張家14代)所用	(大) 江戸 (小) 江戸	安政4年<1857> 安政元年<1854>		後期
62		石首魚石入蠟色刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	慶応4年<1868>		前期
63		緞子包刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	明治	明治3年<1870>		後期
64		蠟色塗小サ刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	安政4年<1857>		前期
65		鶏卵皮塗脇指拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	慶応元年<1865>		後期
66		源順様御譲御側御小道具帳			江戸	19		
67		枇杷図三所物 銘 後藤光保(花押)	後藤光保作		江戸	19		
68		名物 吉見左文字(No. 86)附属品 蠟色塗刀拵・胡桃図三所物		(拵) 徳川慶勝(尾張家14代)所用	(拵) 江戸 (三所物) 室町	安政3年<1856> 16-17		後期
69		名物 上野貞宗(No. 114)附属品 朱塗海老巻腰刀拵・鈴虫図小柄・黒塗鮫皮脇指拵柄		(拵) 徳川慶勝(尾張家14代)所用	(拵) 江戸 (小柄) 江戸	嘉永7年<1854> 17		前期
二節 名物刀剣の刀装								
70		名物 池田正宗(No. 93)附属品 蠟色塗刀拵		徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17		前期
71		名物 奈良屋貞宗(No. 96)附属品 蠟色塗合口拵・獅子図目貫		徳川義直(尾張家初代)所用	(拵) 江戸 (目貫) 室町	17 15		前期
72		名物 不動正宗(No. 95)附属品 蠟色塗合口拵・黒塗短刀箱・刀袋		徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17		後期
73		名物 無銘藤四郎(No. 111)附属品 蠟色塗合口拵・桐地刀箱・刀袋		徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17		前期
74		名物 戸川志津(No. 99)附属品 黒石地塗合口拵		徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17		後期
75		名物 鯨尾藤四郎(No. 89)附属品 蠟色塗脇指拵		徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	19		後期
76		名物 一庵正宗(No. 94)附属品 蠟色塗合口拵		徳川綱吉(5代将軍)・徳川吉通(尾張家4代)所用	江戸	17		前期
77		名物 松浦信国(No. 90)附属品 梨子地糸巻太刀拵		徳川義宜(尾張家16代)所用	明治	明治3年<1870>		後期
78		名物 大左文字(No. 102)附属品 蠟色金霰太刀鞘・白鮫皮太刀拵柄・黒塗鮫皮柄・刀袋・鋕・切羽・鐔ほか			江戸	17-19		
79		雪輪・四方剣透鉄鐔 号 残雪 名物			室町	15		
80		無地鉄鐔 号 あけぼの 名物			室町	15		

No.	指定	作品名	作者	伝来	時代	世紀 和暦〈西暦〉	所蔵	期間
【徳川美術館　本館展示室】								
第二部　刀剣								
第一章　武家と名刀								
81	◎	太刀　銘　三条　名物　三日月宗近	三条宗近作	おね(豊臣秀吉正室)・徳川秀忠(2代将軍)所持	平安	10-12	東京国立博物館	後期
82	◎	刀　無銘　一文字　名物　南泉一文字	備前一文字派	伝足利将軍家・豊臣秀吉・秀頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	13		
83	◎	太刀　銘　国綱	栗田口国綱作	徳川吉宗(8代将軍)・家治(10代将軍)・家斉(11代将軍)所持	鎌倉	13		前期
第二章　戦と刀剣								
一節　群雄割拠の時代								
84	○	太刀　銘　国俊　名物　鳥養国俊	来国俊作	鳥養宗慶・与兵衛・細川藤孝・忠興・石田三成・富田信高・徳川家康・徳川義直（尾張家初代）所持	鎌倉	13		
85		短刀　無銘　正宗　名物　若江十河正宗	相州正宗作・初代越前康継再刃	十河十左衛門・豊臣秀吉・秀頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	14		
86		刀　銘　左文字　吉見正頼研上之 永禄九年八月吉日 名物　吉見左文字	筑前左作	吉見正頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	南北朝	14		
87	◎	太刀　銘　長光　名物　津田遠江長光	長船長光作	織田信長・明智光秀・津田重久・前田利長(加賀前田家2代)・綱紀(同家5代)・徳川綱吉(5代将軍)・家宣(6代将軍)・徳川吉通(尾張家4代)所持	鎌倉	13		
二節　豊臣家の栄光								
88	◎	太刀　銘　吉房（号　岡田切）	一文字吉房作	織田信雄・益田孝・明治天皇所持	鎌倉	13	東京国立博物館	後期
89		脇指　銘　吉光　名物　鯨尾藤四郎	栗田口吉光作・初代越前康継再刃	織田信雄・豊臣秀吉・秀頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	13		
90		小太刀　銘　源左衛門尉信国 応永廿一年二月日 名物　松浦信国	山城信国作	細川忠興・豊臣秀吉・秀頼・徳川義直(尾張家初代)所持	室町	応永21年<1414>		前期・ 8/12- 9/7
91	◎	刀　銘　本作長義　天正十八年庚子五月三日- 九州日向住国広銘打　長尾新五郎 平朝臣顕長所持　天正十四年七月 廿一日　小田原参府之時従　屋形様 被下置也	長船長義作	北条氏直・長尾顕長・徳川綱誠(尾張家3代)所持	南北朝	14		
参考		刀「本作長義」刀絵図	井本裕紀作		現代	令和6年<2024>		
92	◎	刀　銘　九州日向住国広作 天正十八年庚子貳月吉日平顕長 (号　山姥切国広)	堀川国広作	長尾顕長所持	桃山	天正18年 <1590>	栃木・公益財団法人 足利市民文化財団	前期
93	◎	刀　金象嵌銘　正宗磨上　本阿弥(花押) 名物　池田正宗	相州正宗作	伊達政宗・池田長吉・長幸・徳川秀忠(2代将軍)・家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	14		
94	◎	短刀　無銘　正宗　名物　一庵正宗	相州正宗作	横浜良慶・豊臣秀吉・京極高知・徳川家光(3代将軍)・井伊直孝(彦根井伊家2代)・直興(同家4代)・徳川綱吉(5代将軍)・徳川吉通(尾張家4代)所持	鎌倉	14		
95	◎	短刀　銘　正宗　名物　不動正宗	相州正宗作	豊臣秀次・徳川家康・前田利家(加賀前田家初代)・利長(同家2代)・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	14		
96		短刀　無銘　貞宗　名物　奈良屋貞宗	相州貞宗作	奈良屋宗悦・豊臣秀保・豊臣秀吉・秀頼・徳川秀忠(2代将軍)・徳川義直(尾張家初代)・徳川家光(3代将軍)・徳川頼宣(紀伊家初代)所持	鎌倉- 南北朝	14		
97	◎	短刀　無銘　正宗　名物　日向正宗	相州正宗作	豊臣秀吉・石田三成・水野勝成・徳川頼宣(紀伊家初代)所持	鎌倉	14	東京・三井記念美術館	7/29- 8/11

No. 指定	作品名	作者	伝来	時代	世紀 和暦〈西暦〉	所蔵	期間
三節 家康の天下統一							
98	○ 短刀 銘 吉光 名物 庖丁藤四郎	栗田口吉光作	大谷吉継・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	13		
99	短刀 無銘 志津 名物 戸川志津	志津兼氏作	戸川達安・前田利長(加賀前田家2代)・利常(同家3代)・徳川秀忠(2代将軍)・家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)・徳川頼宣(紀伊家初代)・徳川光友(尾張家2代)所持	南北朝	14		前期
100	○ 太刀 無銘 一文字	備前一文字派	池田輝政・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	13		後期
101	◎ 太刀 銘 光忠	長船光忠作	豊臣秀吉・秀頼・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13		
102	太刀 銘 左 名物 大左文字	筑前左作	徳川家康・豊臣秀頼・徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)・松平義昌所持 駿府御分物	南北朝	14		
103	短刀 銘 宗近 名物 海老名小鍛冶	伝三条宗近作・初代越前康継再刃	足利将軍家・三好義長・豊臣秀吉・秀頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	平安	12		
104	短刀 銘 相州住正宗 嘉暦三年八月日 名物 大坂長銘正宗	相州正宗作・初代越前康継再刃	豊臣秀頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	嘉暦3年<1328>		
105	○ 刀 銘 以南蛮鉄於武州江戸越前康継 慶長十九年八月吉日	初代越前康継作	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	江戸	慶長19年<1614>		
第三章 贈答品としての刀剣							
一節 家康の遺産							
106	◎ 太刀 銘 来孫太郎作 (花押) 正応五年壬辰八月十三日	来国俊作	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	正応5年<1292>		
107	○ 刀 無銘 兼永	五条兼永作	飯田新右衛門・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	平安	12		前期
108	○ 刀 無銘 正恒	古備前正恒作	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	13		後期
109	◎ 短刀 無銘 正宗 名物 庖丁正宗	相州正宗作	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持 駿府御分物	鎌倉	14		
二節 歴代将軍の贈り物							
110	◎ 太刀 銘 来国光	来国光作	徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	14		前期
111	短刀 無銘 吉光 名物 無銘藤四郎	栗田口吉光作	生駒正俊・徳川秀忠(2代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13		後期
112	◎ 刀 無銘 郷義弘 名物 五月雨郷	郷義弘作	黒田長政・徳川秀忠(2代将軍)・前田利常(加賀前田家3代)・徳川家光(3代将軍)・徳川光友(尾張家2代)・綱誠(同家3代)・徳川綱吉(5代将軍)所持	鎌倉-南北朝	14		
113	◎ 短刀 銘 吉光 名物 後藤藤四郎	栗田口吉光作	後藤庄三郎・土井利勝・徳川家光(3代将軍)・徳川光友(尾張家2代)所持	鎌倉	13		
114	短刀 無銘 貞宗 名物 上野貞宗	相州貞宗作	本多正純・徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉-南北朝	14		
115	◎ 太刀 銘 国行	来国行作	徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13		
116	◎ 太刀 銘 光忠	長船光忠作	徳川綱吉(5代将軍)・徳川綱誠(尾張家3代)所持	鎌倉	13		
117	◎ 刀 無銘 正宗	相州正宗作	徳川家継(7代将軍)・徳川継友(尾張家6代)所持	鎌倉	14		
118	◎ 太刀 銘 備州長船住兼光	長船兼光作	徳川吉宗(8代将軍)・徳川宗勝(尾張家8代)所持	南北朝	14		
119	◎ 太刀 銘 正恒	古備前正恒作	徳川吉宗(8代将軍)・徳川宗睦(尾張家9代)所持	平安	12		

No.	指定	作品名	作者	伝来	時代	世紀 和暦〈西暦〉	所蔵	期間
120	◎	太刀 銘 来国俊 正和二年十月廿三日□□歳七十五	来国俊作	徳川家重(9代将軍)・ 徳川宗勝(尾張家8代)所持	鎌倉		正和4年<1315>	
121	○	太刀 銘 伊勢天照大神 主平□秀 八幡大菩薩 信国	山城信国作	徳川家慶(12代将軍)・ 徳川慶臈(尾張家13代)所持	室町	15		前期
122	○	太刀 銘 備州長船住兼光 曆応二年十一月日	長船兼光作	徳川家慶(12代将軍)・ 徳川斉荘(尾張家12代)所持	南北朝		曆応4年<1341>	後期
第四章 尾張家と名刀								
123	◎	脇指 無銘 貞宗 名物 物吉貞宗	相州貞宗作	豊臣秀吉・徳川家康・ 徳川義直(尾張家初代)所持	南北朝	14		
124	◎	太刀 銘 (菊紋)	菊御作	徳川忠長(徳川秀忠3男)・ 徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13		
125	○	小太刀 銘 吉用	一文字吉用作	浅野長晟(広島浅野家初代)・ 徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13		
126	◎	太刀 銘 備前国長船住守家 名物 兵庫守家 畠田守家作		徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13		
127	○	太刀 銘 包次	古青江包次作	成瀬正虎(犬山成瀬家2代)・ 徳川光友(尾張家2代)所持	鎌倉	13		後期
128	◎	刀 折返銘 備中国住次直	青江次直作	成瀬正虎(犬山成瀬家2代)・ 徳川綱誠(尾張家3代)所持	南北朝	14		前期
129	◎	太刀 銘 国宗	備前国宗作	徳川光友(尾張家2代)・松平義行・ 宗勝(尾張家8代)所持	鎌倉	13		
130	◎	太刀 銘 国行	来国行作	千代姫(尾張家2代光友正室)所持	鎌倉	13		後期
131	○	刀 無銘 国安	栗田口国安作	徳川綱吉(5代将軍)・ 徳川吉通(尾張家4代)所持	鎌倉	13		前期
132	◎	太刀 銘 備前国長船長光造	長船長光作	尾張家伝来	鎌倉	13		
133	◎	刀 無銘 助真	一文字助真作	徳川慶勝(尾張家14代)・ 茂徳(同家15代)所持	鎌倉	13		
道具帳と刀剣管理								
134		駿府御分物御道具帳 御腰物之帳・目貫かうかい帳	11冊の内2冊		江戸		元和4年<1618>	
135		中将様御道具 御腰物御脇指帳 元帳			江戸		慶安5年-享保16年 〈1652-1731〉	
136		御腰物元帳 乾	2冊の内1冊		江戸	18		
137		御腰物元帳 仁菴 式	6冊の内1冊		江戸	19		